

## 「ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定」 事前課題について

「ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定」では、介護支援専門員としての実践の振り返りを通じて、ケアマネジメントプロセスを再確認した上で、専門職としての自らの課題を理解するために、事例検討を行います。

そのため、表題科目の研修実施当日には実際の事例から下記の様式を作成しご持参いただく事を**必須**としております。

### 【作成様式】①事例検討シート（別添を使用）

※様式は滋賀県社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

### ②アセスメントシート

### ③居宅サービス計画書（第1表、2表、3表）

または施設サービス計画書（第1表、2表、3表、4表）

### ④サービス担当者会議の要約

### ⑤経過記録

※②～⑤については任意の様式（ご自身の事業所で実際に使用されているもの）で構いません。

### 【事例作成の際の注意事項】

#### 1. 個人情報について

利用者が特定できないよう、氏名、イニシャル、住所地、利用施設（機関）は記入せず、無作為のアルファベット（Aさん、B氏、等）で表現していただくか、黒く塗りつぶしてください。年齢は、〇才代前半と記載してください。

#### 2. 事例の取り扱い上の注意

- ① 事例を提供することや目的について、所属の上司等に報告し、承諾を得てください。（各所属の規程がある場合は従ってください。）
- ② 事例の管理については紛失等がないよう細心の注意を払ってください。

#### 3. 作成していただく事例について

2日間（12時間）をかけて、ご自身のケアマネジメントプロセスにおける得手、不得手、今現在出来ている事、出来ていない事等を日ごろの実践事例を通して振り返ります。そのため、作成していただく事例は『困難事例』『再検討したい事例』『相談したい事例』ではなく、あくまでも『日々実践されている事例』です。